

日本建築学会関東支部創立70周年記念事業見学会 「パレスサイドビル」

パレスサイドビルは、オフィスや商業施設と大規模新聞印刷工場を複合させた、当時としては画期的な規模となる延床面積12万㎡の建築です。日建設計の林昌二（はやし・しょうじ）率いるチームが設計監理を行いました。

この地には、かつてA・レーモンドにより設計され名建築と称されていたリーダーズ・ダイジェスト社屋(竣工:昭和26(1951)年)がありましたが、この評判の高かった建築を取り壊し、その跡に建てるというプロジェクトでした。

設計期間と工事期間を合わせても33ヶ月しかないという極めて短期間で完成しなければならない困難な課題もありました。これらの様々な課題を多くの人々の努力で克服し、昭和41年(1966)に竣工し、昨年竣工50周年を迎えました。

[こちら](#)のお申し込みフォームからお申し込みください



パレスサイドビル 昭和41年(1966) 日建設計HPより

撮影:小川泰祐

主催	日本建築学会関東支部
日時	6月16日(金) 13:00~16:00
会場	パレスサイドビル(東京都千代田区一ツ橋1-1-1)
案内者	小倉善明 三浦明彦 小林紳也(日建設計OB)
定員	40名(申込先着順)
参加費	無料